

膜

M A K U

MATERIAL

Ver.4.0

使用用途

教育・福祉施設・
ガーデンなど

公共施設

ブレネスタ® A-2

UV3000 A-3

商空間・住空間
ホテルなど

商業施設

クールテント® B-2

クールテント®ソフト B-4

クールテント極み® B-6

ソルテリア® B-7

【参考資料】	物性測定方法	F-1
	膜構造建築物の屋根・外壁の選定方法	F-2
	テント倉庫建築物の屋根・外壁の選定方法	F-3
	東レテترون® 使用テント注意事項	F-4

通路・間仕切り・
イベント会場・
膜構造など

イベント施設

T-7070 C-2

グラスィス® C-2

TF-200 C-3

サンシス® C-3

テント倉庫・
簡易な構造物・
通路など

物流施設

5MR-FS D-2

5MR COOL D-3

5MR TYPE-C D-3

膜構造・通路・
イベント会場・
テント倉庫など

大型施設

ヒット®100F E-2 E-3

ヒット®100FM E-3

【カタログの見方・ カラーチャート】

マークの見方	G-1
カラーチャート	G-2
素材見本について／東レテترون® 使用テント注意事項	G-4

■ 仕様

	色数	巾 (cm)	長さ (m乱)	厚さ (mm)	重量 (g/m)	引張強さ (N/3cm)		伸び率 (%)		引裂強さ (N)		耐水度 (mm)	防炎認定 No.
						タテ	ヨコ	タテ	ヨコ	タテ	ヨコ		
ブレネスタ® (BR-00)	6	200	50	0.39	260	1,000	900	18	19	150	100	—	F-24234
カラーメッシュ (UV3000)	6	190	50	0.70	210	420	450	45	65	100	140	—	FR-05131

● 上記データは測定平均値で保証値ではありません。
※引裂強さの **緑格** の試験方法はトラペゾイド法／白枠はシングルタング法 ※F-00000・FR-00000は日本防炎協会認定No.

東レ **テトロン**® 使用テント注意事項

1. ロットNo.による品質、出荷管理について

- ・ 膜材料 (原反) にはロットNo.がサイドラベルに記載されております。
- ・ ロットNo.で品質、出荷管理を行っておりますので、縫製された製品には製造番号を付与し、これに使用した膜材料のロットNo.を必ず記録、保管してください。
- ・ 品質には万全を期しておりますが、万が一問題が生じましたら、ただちに当社まで膜材料の品番とロットNo.を連絡してください。

2. 膜材料使用上のご注意

- ・ ライスター、バフ等の熱融着による接合の際は、臭気が発生しますので、必ず作業場を換気してください。
- ・ 高周波ウエルダーで溶着する際は、溶着部分に通電性を有する物質が付着していると、稀にスパークを起こすことがありますので、ウエルダーバー及び膜材料の溶着部分に付着物の無い状態で溶着してください。
- ・ 防炎加工が必要な際は、(財)日本防炎協会の試験に合格している膜材料、もしくは防炎製品認定を取得している膜材料を使用してください。
- ・ 設計に当たっては性能表の数値を参考にしてください。また膜構造建築物には国土交通大臣認定の膜材料をご使用ください。
- ・ 膜材料及びその縫製品を安全に使用していただく為には、定期的に点検を実施ください。その際に膜材料の亀裂が生じたり、基布が見えたり、破れを発見した場合は、直ちに膜材料の補修又は更新をしてください。
- ・ 生地表面には方向性がありますので巾縫ぎの際には、一定方向に揃えてお取り付けください。
- ・ 生地には表・裏がありますので取り付けの際には、裏側が外側に出ないようにご注意ください。
- ・ 不燃膜材料はガラス繊維を使用しており、ガラス繊維は折り曲げに弱い性質があります。取り扱い時には折り曲げに十分ご注意ください。
- ・ 製造ロットにより、色相及び透過性に若干の差が生じますので、同一製品には、同一ロットNo.でのご使用をお願いいたします。
- ・ シルバー色は表面に特殊な薄い樹脂で印刷しておりますので、縫製及び取付の際には、こすったり、ひきずらない様にご注意ください。
- ・ 表面の防汚処理にフッ素樹脂コートをした製品は、お手入れの際シンナー等溶剤は使用しないでください。表面のコーティング樹脂がはがされ、ムラとなる恐れがあります。

3. 廃棄について

- ・ 膜材料及び膜材料縫製品を破棄される際は、下記の方法で処理してください。
- 1: 廃棄物処理法、都道府県条例に従って処理ください。
- 2: 許可を受けた産業廃棄物処理業者に処理を委託してください。

〈販売元〉



Izumi Inc.
泉株式会社



<https://izumi.inc/canvas/>

大阪本社 製品部
〒530-0005 大阪市北区中之島3-3-3 中之島三井ビルディング13階
TEL.06-6448-6056 FAX.06-6448-5529

東京本社 東京産業資材部
〒141-0021 東京都品川区上大崎3-1-1 JR東急目黒ビル15階
TEL.03-5719-7483 FAX.03-5719-7486

※当カタログに記載されている製品の内容・使用は改良等のため予告なく変更する場合がございます。ご了承ください。

教育・福祉施設・
ガーデンなど

公共施設

Case A

ブレネスタ® A-2

UV3000 A-3

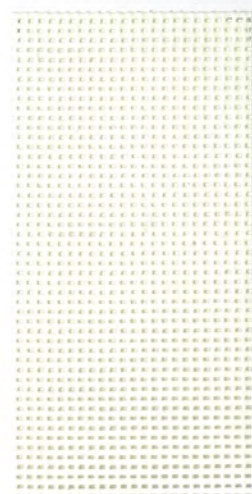
BRENESTA

ブレネスタ®
快適な空間をつくる。

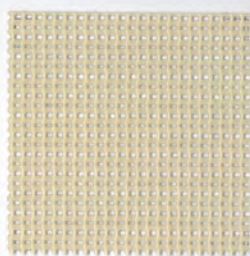


- メッシュ素材
- サイズ／200cm幅×50m乱
- 防火認定番号 F-24234
- 素材／ラッセル編+コーティング加工
- 推奨加工方法／ミシン縫製
高周波ウェルダーを使用時はPVCターボリン等の挟み込みが必要となります。

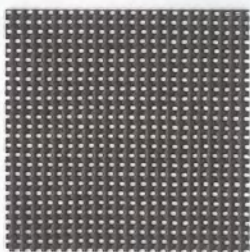
※巾縫ぎの場合は一定方向に揃えてお取り付けください。
※ロットにより色相差がありますので、同一ロットでのご使用をお願いいたします。



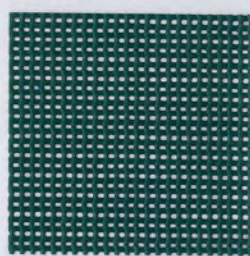
BR-11
クリーム
【マンセル値】
(H) 5Y (V) 9 (C) 1



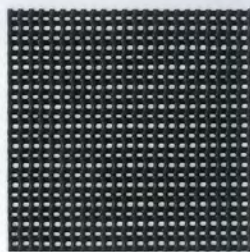
BR-18
ベージュ
【マンセル値】
(H) 10YR (V) 8 (C) 2



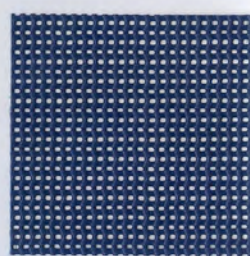
BR-06
ブラウン
【マンセル値】
(H) 7.5R (V) 4 (C) 1



BR-19
グリーン
【マンセル値】
(H) 10G (V) 3 (C) 4



BR-12
ブラック
【マンセル値】
(H) — (V) N2.0 (C) —



BR-10
ブルー
【マンセル値】
(H) 7.5PB (V) 2 (C) 8

UV3000 Color mesh

COLOR MESH
UV3000

UV3000 カラーメッシュ

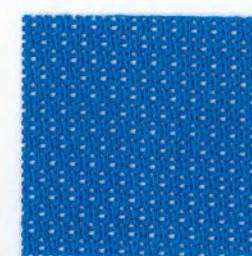


- メッシュ素材
- サイズ／190cm幅×50m乱
- 防火認定番号 FR-05131
- 素材／ポリエステル原着+防火加工
- 推奨加工方法／ミシン縫製

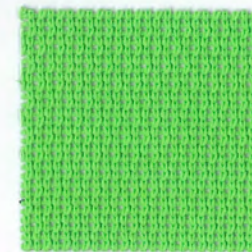
※巾縫ぎの場合は一定方向に揃えてお取り付けください。
※ロットにより色相差がありますので、同一ロットでのご使用をお願いいたします。



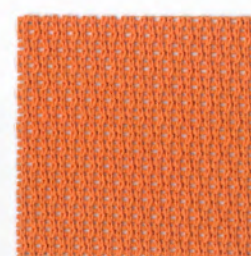
UV3001
ネイビー
【マンセル値】
(H) 6.34PB (V) 2.78 (C) 5.44



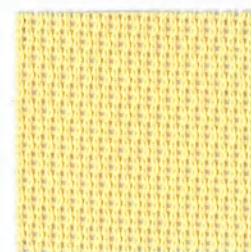
UV3002
スカイブルー
【マンセル値】
(H) 1.69PB (V) 4.01 (C) 9.84



UV3005
ワカクサ
【マンセル値】
(H) 8.74GY (V) 7.12 (C) 9.42



UV3003
オレンジ
【マンセル値】
(H) 9.84R (V) 5.77 (C) 10.25



UV3006
アイボリー
【マンセル値】
(H) 2.12Y (V) 8.44 (C) 4.88



UV3004
フォレストグリーン
【マンセル値】
(H) 1.29BG (V) 3.48 (C) 2.41

■ 仕様

	色数	巾 (cm)	長さ (m乱)	厚さ (mm)	重量 (g/m ²)	引張強さ (N/3cm)		伸び率 (%)		引裂強さ (N)		耐水度 (mm)	防災認定 No.
						タテ	ヨコ	タテ	ヨコ	タテ	ヨコ		
クールテント® (T-1700F)	23	94	50	0.37	460	730	630	15	18	80	70	1500	F-50002
クールテント®ソフト (T-1800F)	24	94	50	0.40	430	730	630	15	18	80	70	1500	F-60040
クールテント極み® (T-1900F)	5	137	30	0.42	520	650	550	25	30	65	50	1500	FR-04294
ソルテリア® (SS00)	13	120	50	0.50	380	1176	725	70	40	80	50	1000	FR-02263

● 上記データは測定平均値で保証値ではありません。

※引裂強さの **緑枠** の試験方法はトラペゾイド法／白枠はシングルタング法 ※F-00000・FR-00000は日本防災協会認定No.

東レ テトロン® 使用テント注意事項

1. ロットNo.による品質、出荷管理について

- ・ 膜材料(原反)にはロットNo.がサイドラベルに記載されております。
- ・ ロットNo.で品質、出荷管理を行っておりますので、縫製された製品には製造番号を付与し、これに使用した膜材料のロットNo.を必ず記録、保管してください。
- ・ 品質には万全を期しておりますが、万が一問題が生じましたら、ただちに当社まで膜材料の品番とロットNo.を連絡してください。

2. 膜材料使用上のご注意

- ・ ライスター、パフ等の熱融着による接合の際は、臭気が発生しますので、必ず作業場を換気してください。
- ・ 高周波ウエルダーで溶着する際は、溶着部分に通電性を有する物質が付着していると、稀にスパークを起こすことがありますので、ウエルダーバー及び膜材料の溶着部分に付着物の無い状態で溶着してください。
- ・ 防災加工品が必要な際は、(財)日本防災協会の試験に合格している膜材料、もしくは防災製品認定を取得している膜材料を使用してください。
- ・ 設計に当たっては性能表の数値を参考にしてください。また膜構造建築物には国土交通大臣認定の膜材料をご使用ください。
- ・ 膜材料及びその縫製品を安全に使用していただく為には、定期的に点検を実施ください。その際に膜材料の亀裂が生じたり、基布が見えたり、破れを発見した場合は、直ちに膜材料の補修又は更新をしてください。
- ・ 生地表面には方向性がありますので巾縫ぎの際には、一定方向に揃えてお取り付けください。
- ・ 生地には表・裏がありますので取り付けの際には、裏側が外側に出ないようにご注意ください。
- ・ 不燃膜材料はガラス繊維を使用しており、ガラス繊維は折り曲げに弱い性質があります。取り扱い時には折り曲げに十分ご注意ください。
- ・ 製造ロットにより、色相及び透過性に若干の差が生じますので、同一製品には、同一ロットNo.でのご使用をお願いいたします。
- ・ シルバー色は表面に特殊な薄い樹脂で印刷しておりますので、縫製及び取付の際には、こすったり、ひきずらない様にご注意ください。
- ・ 表面の防汚処理にフッ素樹脂コートをした製品は、お手入れの際シンナー等溶剤は使用しないでください。表面のコーティング樹脂がはがされ、ムラとなる恐れがあります。

3. 廃棄について

- ・ 膜材料及び膜材料縫製品を破棄される際は、下記の方法で処理してください。
- 1: 廃棄物処理法、都道府県条例に従って処理ください。
- 2: 許可を受けた産業廃棄物処理業者に処理を委託してください。

〈販売元〉



<https://izumi.inc/canvas/>

大阪本社 製品部

〒530-0005 大阪市北区中之島3-3-3 中之島三井ビルディング13階
TEL.06-6448-6056 FAX.06-6448-5529

東京本社 東京産業資材部

〒141-0021 東京都品川区上大崎3-1-1 JR東急目黒ビル15階
TEL.03-5719-7483 FAX.03-5719-7486

※当カタログに記載されている製品の内容・使用は改良等のため予告なく変更する場合がございます。ご了承ください。

商空間・住空間・
ホテルなど

商業施設

Case B

クールテント® B-2

クールテント®ソフト B-4

クールテント極み® B-6

ソルテリア® B-7

COOLTENT クールテント®

クールテント®



- グロス調テント
- サイズ／94cm幅×50m乱
- 防災認定番号 F-50002
- 素材／フッ素系樹脂コート加工
- 推奨加工方法／高周波ウェルダ

※巾縫ぎの場合は一定方向に揃えてお取り付けください。
 ※ロットにより色相差がありますので、同一ロットでのご使用をお願いいたします。
 ※マーキングフィルム等をご使用の場合は、テント専用のマーキングフィルムをご使用ください。



T-1750F
ホワイト
[マンセル値]
(H)－(V)N9.5(C)－



T-1704F
クリアホワイト
[マンセル値]
(H)－(V)N9.0(C)－



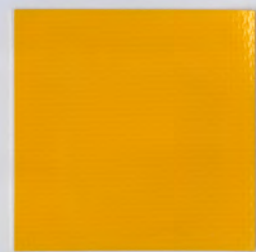
T-1753F
ミルクホワイト
[マンセル値]
(H)1.56Y(V)8.91(C)1.93



T-1743F
ベージュ
[マンセル値]
(H)3.36Y(V)7.91(C)3.93



T-1730F
レモンイエロー
[マンセル値]
(H)3.99Y(V)8.26(C)13.25



T-1754F
イエロー
[マンセル値]
(H)9.20YR(V)7.44(C)14.74



T-1746F
ウスオレンジ
[マンセル値]
(H)4.11YR(V)6.16(C)13.33



T-1712F
パールシルバー
[マンセル値]
(H)－(V)N6.7(C)－



T-1711F
シルバー
[マンセル値]
(H)－(V)N5.5(C)－



T-1755F
ノウブラウン
[マンセル値]
(H)5.78YR(V)2.28(C)3.17



T-1749F
ブラック
[マンセル値]
(H)－(V)N0.5(C)－



T-1742F
アイボリー
[マンセル値]
(H)4.95Y(V)9.06(C)3.17



T-1752F
ノウオレンジ
[マンセル値]
(H)9.99R(V)5.32(C)15.13



T-1727F
ワカサ
[マンセル値]
(H)9.03GY(V)6.72(C)13.19



T-1751F
ピンク
[マンセル値]
(H)3.05R(V)4.41(C)15.20



T-1702F
ミズイロ
[マンセル値]
(H)1.58PB(V)5.50(C)10.75



T-1748F
ウスミドリ
[マンセル値]
(H)4.75G(V)5.34(C)12.20



T-1736F
ノウレッド
[マンセル値]
(H)6.89R(V)3.94(C)14.98



T-1701F
ブルー
[マンセル値]
(H)4.72PB(V)3.05(C)13.69



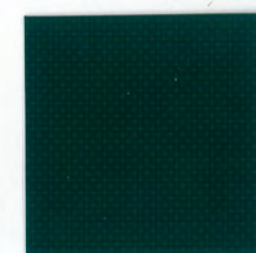
T-1738F
グリーン
[マンセル値]
(H)2.30G(V)3.53(C)9.94



T-1781F
レンガ
[マンセル値]
(H)7.60R(V)2.64(C)9.57



T-1793F
ブルーアドリアテック
[マンセル値]
(H)6.28PB(V)2.38(C)10.14



T-1732F
ノウグリーン
[マンセル値]
(H)0.26BG(V)2.01(C)5.80

COOLTENT SOFT クールテント ソフト

クールテント®ソフト



- テキスタイル調テント
- サイズ／94cm幅×50m乱
- 防災認定番号 F-60040
- 素材／フッ素系樹脂コート加工
- 推奨加工方法／高周波ウェルダー

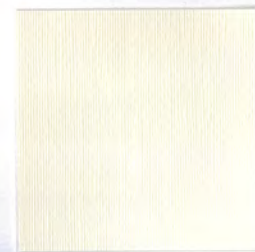
※表面のエンボスには、方向性がありますので、巾縫ぎの場合は一定方向に揃えてお取り付けください。
※ロットにより色相差がありますので、同一ロットでのご使用をお願いいたします。



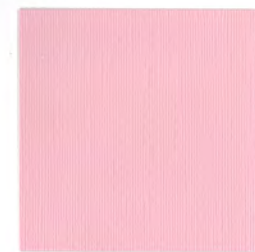
T-1851F
ホワイト
[マンセル値]
(H)－(V)N9.5(C)－



T-1837F
ソフトアイボリー
[マンセル値]
(H)3.49Y(V)8.43(C)1.00



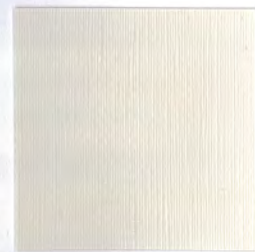
T-1850F
ミルクホワイト
[マンセル値]
(H)0.51Y(V)8.95(C)1.64



T-1817F
ペールピンク
[マンセル値]
(H)6.83RP(V)7.86(C)5.79



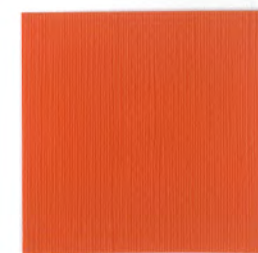
T-1853F
パールシルバー
[マンセル値]
(H)－(V)N7.5(C)－



T-1862F
モカブラウン
[マンセル値]
(H)9.29YR(V)8.45(C)1.23



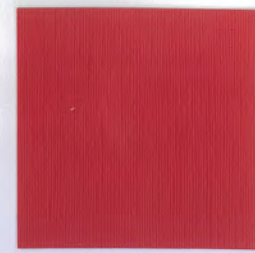
T-1861F
カプチーノ
[マンセル値]
(H)9.41YR(V)7.00(C)2.51



T-1835F
オレンジ
[マンセル値]
(H)9.14R(V)5.46(C)12.42



T-1886F
ピンク
[マンセル値]
(H)8.84RP(V)5.00(C)13.07



T-1891F
レッド
[マンセル値]
(H)4.12R(V)4.44(C)12.86



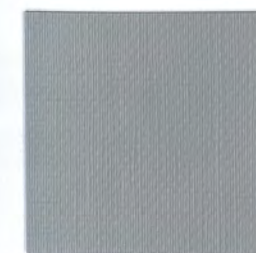
T-1805F
レンガ
[マンセル値]
(H)4.69R(V)3.59(C)5.87



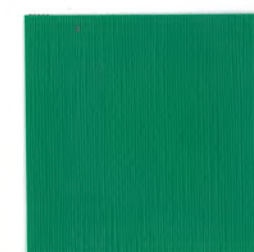
T-1834F
イエロー
[マンセル値]
(H)9.69YR(V)7.67(C)12.21



T-1828F
ブライトブルー
[マンセル値]
(H)1.26PB(V)5.13(C)11.13



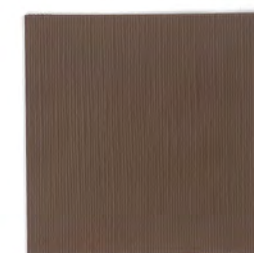
T-1894F
シルバーグレー
[マンセル値]
(H)－(V)N6.0(C)－



T-1892F
グリーン
[マンセル値]
(H)4.53G(V)4.76(C)7.07



T-1893F
ブルー
[マンセル値]
(H)5.33PB(V)3.76(C)11.80



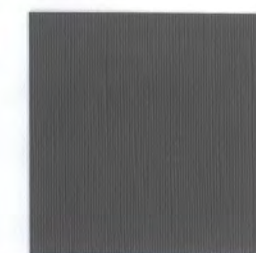
T-1807F
カフィー
[マンセル値]
(H)4.15YR(V)3.86(C)2.23



T-1876F
ミント
[マンセル値]
(H)1.85BG(V)4.02(C)3.12



T-1820F
ノウコン
[マンセル値]
(H)6.39PB(V)3.35(C)8.73



T-1829F
ブラックオリーブ
[マンセル値]
(H)9.34R(V)4.00(C)0.54



T-1877F
ハンターグリーン
[マンセル値]
(H)6.53G(V)3.31(C)2.27



T-1878F
フォレストグリーン
[マンセル値]
(H)6.85G(V)3.61(C)5.47



T-1884F
インディゴ
[マンセル値]
(H)6.46PB(V)2.88(C)3.03



T-1824F
ハイトックブラック
[マンセル値]
(H)－(V)N2.0(C)－

COOLTENT KIWAMI

クールテント極み®

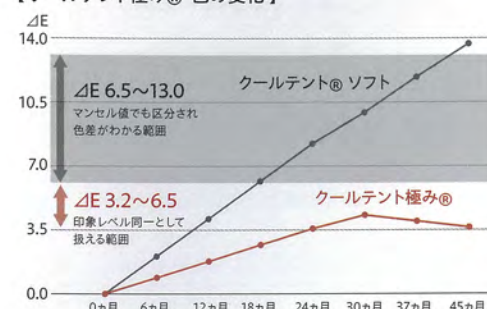
クールテント極み®



- マット調テント
- サイズ／137cm幅×30m乱
- 防災認定番号 FR-04294
- 素材／フッ素樹脂フィルム加工
- 推奨加工方法／高周波ウェルダー

※巾縫ぎの場合は一定方向に揃えてお取り付けください。
 ※ロットにより色相差がありますので、同一ロットでのご使用をお願いいたします。
 ※TOP層にフッ素フィルムを採用しており、製品がカルする可能性があります。
 ※マーキングフィルム等をご使用の場合は、テント専用のマーキングフィルムをご使用ください。
 ※シルク印刷はTOP層にフッ素フィルムを採用しており、印刷が出来ない事例がございます。
 (テント専用のマーキングフィルムを推奨します。)

【クールテント極み® 色の変化】



※一般的な考え方であり、感覚に個人差があります。
 ※色差 (ΔE値) = 数値が大きくなるほど、汚れが進行している事を表します。



T-1951F
ホワイト
[マンセル値]
(H) — (V) N9. 65 (C) —



T-1937F
ソフトアイボリー
[マンセル値]
(H) 8. 74Y (V) 8. 16 (C) 1. 82



T-1936F
ノウレッド
[マンセル値]
(H) 6. 61R (V) 4. 10 (C) 13. 55



T-1907F
カフィー
[マンセル値]
(H) 5. 03YR (V) 3. 58 (C) 2. 26



T-1984F
インディゴ
[マンセル値]
(H) 5. 82PB (V) 2. 85 (C) 2. 35

SOLTERIOR

やさしい空間

SOLTERIOR

ソルテリア®



- キャンバスファブリック (原着)
- サイズ／120cm幅×50m乱
- 防災認定番号 FR-02263
- 素材／再生ポリエステル+樹脂コーティング
- 推奨加工方法／高周波ウェルダー 加工時はテープを挟み込み

エコマークとは環境保全に役立ち、負荷が少ない商品の為の目印です。
 ※現在のエコマーク認定番号の期限は、2027年7月31日です。
 ※この原反を使用した最終加工製品にエコマーク表示はしないでください。
 ※裏面のコーティング面に防カビ剤を添加しておりますが、カビの発生は施工場所により、天候を含めた温度・湿度などの環境に左右されます。全くカビが発生しないというわけではございません。
 ※巾縫ぎの場合は一定方向に揃えてお取り付けください。
 ※ロットにより色相差がありますので、同一ロットでのご使用をお願いいたします。
 ※裏面は樹脂コーティングを施していますので、縫製の際ご注意ください。
 ※裏面に光が当たると変色を促進する原因となります。裏面に光を当てないようにご注意ください。



SS11
ホワイト
[マンセル値]
(H) — (V) N9. 0 (C) —



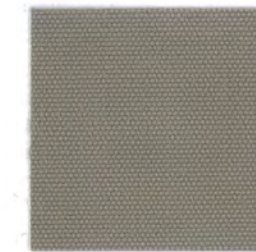
SS13
クリーム
[マンセル値]
(H) 4. 18Y (V) 8. 90 (C) 1. 54



SS21
ソフトベージュ
[マンセル値]
(H) 9. 69YR (V) 7. 99 (C) 2. 06



SS31
オレンジ
[マンセル値]
(H) 7. 13R (V) 4. 88 (C) 10. 76



SS18
ベージュ
[マンセル値]
(H) 9. 63YR (V) 5. 55 (C) 1. 57



SS32
ビリジアン
[マンセル値]
(H) 0. 35BG (V) 2. 92 (C) 5. 40



SS19
グリーン
[マンセル値]
(H) 1. 59BG (V) 2. 70 (C) 4. 81



SS06
ブラウン
[マンセル値]
(H) 4. 63YR (V) 3. 43 (C) 2. 87



SS10
ブルー
[マンセル値]
(H) 5. 68PB (V) 2. 49 (C) 6. 55



SS20
ネイビー
[マンセル値]
(H) 6. 74PB (V) 2. 11 (C) 1. 92



SS12
ブラック
[マンセル値]
(H) — (V) N1. 25 (C) —

■ 仕様

	色数	巾 (cm)	長さ (m乱)	厚さ (mm)	重量 (g/m ²)	引張強さ (N/3cm)		伸び率 (%)		引裂強さ (N)		耐水度 (mm)	防災認定 No.	基準強度 (N/cm)		国土交通大臣 認定番号
						タテ	ヨコ	タテ	ヨコ	タテ	ヨコ			タテ	ヨコ	
透明 間仕切り (T-7070)	2	185	25	0.80	760	700	600	20	30	140	190	2,000	F-02043	—	—	—
グラス® (T-8000F)	5	103	50	0.55	660	1,120	1,020	20	25	100	100	2,000	F-54007	371	336	MMEM-0063 UW-9008
大型テント (TF-200)	1	203	50	0.66	820	2,150	2,050	15	25	220	230	2,000	F-58034	653	653	MMEM-9018 UW-9008
サンシス® (TF-7)	4	203	50	0.55	660	1,813	1,617	18	20	196	147	2,000	F-24197	523	458	MMEM-0036 UW-9008

●上記データは測定平均値で保証値ではありません。
※引張強さの緑色の試験方法はトラペゾイド法／白枠はシングルタング法 ※MMEM-0000は建築基準法 第37条第二号認定品
※UW-0000は建築基準法 施工令第109条の6一号認定品 ※F-00000・FR-00000は日本防災協会認定No.

東レ **テトロン**® 使用テント注意事項

1. ロットNo.による品質、出荷管理について

- ・ 膜材料(原反)にはロットNo.がサイドラベルに記載されています。
- ・ ロットNo.で品質、出荷管理を行っておりますので、縫製された製品には製造番号を付与し、これに使用した膜材料のロットNo.を必ず記録、保管してください。
- ・ 品質には万全を期しておりますが、万が一問題が生じましたら、ただちに当社まで膜材料の品番とロットNo.を連絡してください。

2. 膜材料使用上のご注意

- ・ ライスター、バフ等の熱融着による接合の際は、臭気が発生しますので、必ず作業場を換気してください。
- ・ 高周波ウエルダーで溶着する際は、溶着部分に通電性を有する物質が付着していると、稀にスパークを起こすことがありますので、ウエルダーバー及び膜材料の溶着部分に付着物の無い状態で溶着してください。
- ・ 防災加工品が必要な際は、(財)日本防災協会の試験に合格している膜材料、もしくは防災製品認定を取得している膜材料を使用してください。
- ・ 設計に当たっては性能表の数値を参考にしてください。また膜構造建築物には国土交通大臣認定の膜材料をご使用ください。
- ・ 膜材料及びその縫製品を安全に使用していただく為には、定期的に点検を実施ください。その際に膜材料の亀裂が生じたり、基布が見えたり、破れを発見した場合は、直ちに膜材料の補修又は更新をしてください。
- ・ 生地表面には方向性がありますので巾継ぎの際には、一定方向に揃えてお取り付けください。
- ・ 生地には表・裏がありますので取り付けの際には、裏側が外側にならないようにご注意ください。
- ・ 不燃膜材料はガラス繊維を使用しており、ガラス繊維は折り曲げに弱い性質があります。取り扱い時には折り曲げに十分ご注意ください。
- ・ 製造ロットにより、色相及び透過性に若干の差が生じますので、同一製品には、同一ロットNo.でのご使用をお願いいたします。
- ・ シルバー色は表面に特殊な薄い樹脂で印刷しておりますので、縫製及び取付の際には、こすったり、ひきずらない様にご注意ください。
- ・ 表面の防汚処理にフッ素樹脂コートをした製品は、お手入れの際シンナー等溶剤は使用しないでください。表面のコーティング樹脂ははがされ、ムラとなる恐れがあります。

3. 廃棄について

- ・ 膜材料及び膜材料縫製品を破棄される際は、下記の方法で処理してください。
- 1: 廃棄物処理法、都道府県条例に従って処理ください。
- 2: 許可を受けた産業廃棄物処理業者に処理を委託してください。

〈販売元〉



<https://izumi.inc/canvas/>

大阪本社 製品部

〒530-0005 大阪市北区中之島3-3-3 中之島三井ビルディング13階
TEL.06-6448-6056 FAX.06-6448-5529

東京本社 東京産業資材部

〒141-0021 東京都品川区上大崎3-1-1 JR東急目黒ビル15階
TEL.03-5719-7483 FAX.03-5719-7486

※当カタログに記載されている製品の内容・使用は改良等のため予告なく変更する場合がございます。ご了承ください。

通路・間仕切り・
イベント会場・
膜構造など

イベント施設

Case C

T-7070 C-2

グラス® C-2

TF-200 C-3

サンシス® C-3

透明間仕切り

T-7070

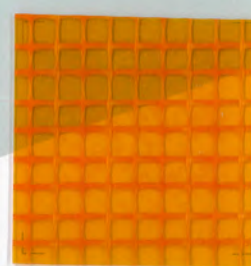


- 防災材料(透明間仕切り等)
- サイズ／185cm幅×25m乱
- 防災認定番号／F-02043
- 推奨加工方法／高周波ウェルダ－・熱溶着

※テント上屋には使用することができません
 【防虫効果について】虫が集まる300～400ナノメートルの
 紫外線をカットすることで、虫の寄り集まりを防ぐ効果があります。(オレンジのみ)



**T-7070-VF
ホワイト**
 【マンセル値】
 (H) 7. 62PB (V) 7. 88 (C) 1. 23



**T-7070-OYF
オレンジ**
 【マンセル値】
 (H) 5. 14YR (V) 6. 05 (C) 14. 89

大型テント

TF-200



- 200kg膜材料(防災・C種)
- サイズ／203cm幅×50m乱
- 建築基準法 第37条第二号認定品／MMEM-9018
- 建築基準法 施工令第109条の6一号／UW-9008(防火認定)
- 防災認定番号／F-58034
- 推奨加工方法／高周波ウェルダ－・熱溶着



**TF-200
ホワイト**
 【マンセル値】
 (H)－(V) N9. 5 (C)－

GRACIS

グラスィス® T-8000F



- 100kg膜材料(防災・C種)
- サイズ／103cm幅×50m乱
- 建築基準法 第37条第二号認定品／MMEM-0063
- 建築基準法 施工令第109条の6一号／UW-9008(防火認定)
- 防災認定番号／F-54007
- 推奨加工方法／高周波ウェルダ－・熱溶着

※T-8510F 透明はロットにより採光性に差があります。
 同一ロットでのご使用をお願いいたします。



**T-8011F
ホワイト**
 【マンセル値】
 (H)－(V) N9. 5 (C)－



**T-8008F
グリーン**
 【マンセル値】
 (H) 4. 05G (V) 4. 33 (C) 7. 50



**T-8010F
ブルー**
 【マンセル値】
 (H) 5. 68PB (V) 3. 25 (C) 10. 51



**T-8510F
透明**
 【マンセル値】
 (H) 7. 55PB (V) 7. 72 (C) 2. 54



**T-8012F
ブラック**
 【マンセル値】
 (H)－(V) N2. 25 (C)－

SUNCIS

サンシス® TF-7



- 150kg膜材料(防災・C種)
- サイズ／203cm幅×50m乱
- 建築基準法 第37条第二号認定品／MMEM-0036
- 建築基準法 施工令第109条の6一号／UW-9008(防火認定)
- 防災認定番号／F-24197
- 推奨加工方法／高周波ウェルダ－・熱溶着



**TF-7-11
ホワイト**
 【マンセル値】
 (H)－(V) N9. 5 (C)－



**TF-7-02
アイボリー**
 【マンセル値】
 (H) 2. 52Y (V) 9. 31 (C) 1. 50



**TF-7-12
グレー**
 【マンセル値】
 (H) 2. 87PB (V) 7. 14 (C) 1. 16



**TF-7-17
SG1**
 【マンセル値】
 (H) 3. 85G (V) 4. 73 (C) 6. 30

■ 仕様

	色数	巾 (cm)	長さ (m乱)	厚さ (mm)	重量 (g/m)	引張強さ (N/3cm)		伸び率 (%)		引裂強さ (N)		耐水度 (mm)	防災認定 No.	基準強度 (N/cm)		国土交通大臣 認定番号
						タテ	ヨコ	タテ	ヨコ	タテ	ヨコ			タテ	ヨコ	
5MR-FS	13	103	50	0.52	580	1,470	1,340	25	20	78	78	1,500	F-02030	460	400	MEM-0021 UW-9010
	9	203														
5MR-COOL	1	203	50	0.52	580	1,470	1,340	25	20	78	78	1,500	F-02030	460	400	MEM-0021 UW-9010
5MR-TYPE-C	2	203	50	0.58	715	1,500	1,340	24	22	140	130	2,000	FR-04326	480	420	MEM-0094 DW-0143

● 上記データは測定平均値で保証値ではありません。
※引張強さの緑色の試験方法はトラペゾイド法／白枠はシングルタング法 ※MEM-0000は建築基準法 第37条第二号認定品
※UW-0000は建築基準法 施工令第109条の6 一号認定品 ※DW-0000は建築基準法 施工令第136条の2の2 第一号認定品
※F-00000・FR-00000は日本防災協会認定No.

東レ テトロン® 使用テント注意事項

1. ロットNo.による品質、出荷管理について

- ・ 膜材料(原反)にはロットNo.がサイドラベルに記載されております。
- ・ ロットNo.で品質、出荷管理を行っておりますので、縫製された製品には製造番号を付与し、これに使用した膜材料のロットNo.を必ず記録、保管してください。
- ・ 品質には万全を期しておりますが、万が一問題が生じましたら、ただちに当社まで膜材料の品番とロットNo.を連絡してください。

2. 膜材料使用上のご注意

- ・ ライスター、パフ等の熱融着による接合の際は、臭気が発生しますので、必ず作業場を換気してください。
- ・ 高周波ウエルダーで溶着する際は、溶着部分に通電性を有する物質が付着していると、稀にスパークを起こすことがありますので、ウエルダーバー及び膜材料の溶着部分に付着物の無い状態で溶着してください。
- ・ 防災加工が必要な際は、(財)日本防災協会の試験に合格している膜材料、もしくは防災製品認定を取得している膜材料を使用してください。
- ・ 設計に当たっては性能表の数値を参考にしてください。また膜構造建築物には国土交通大臣認定の膜材料をご使用ください。
- ・ 膜材料及びその縫製品を安全に使用していただく為には、定期的に点検を実施ください。その際に膜材料の亀裂が生じたり、基布が見えたり、破れを発見した場合は、直ちに膜材料の補修又は更新をしてください。
- ・ 生地表面には方向性がありますので巾縫ぎの際には、一定方向に揃えてお取り付けください。
- ・ 生地には表・裏がありますので取り付けの際には、裏側が外側にならないようにご注意ください。
- ・ 不燃膜材料はガラス繊維を使用しており、ガラス繊維は折り曲げに弱い性質があります。取り扱い時には折り曲げに十分ご注意ください。
- ・ 製造ロットにより、色相及び透過性に若干の差が生じますので、同一製品には、同一ロットNo.でのご使用をお願いいたします。
- ・ シルバー色は表面に特殊な薄い樹脂で印刷しておりますので、縫製及び取付の際には、こすったり、ひきずらない様にご注意ください。
- ・ 表面の防汚処理にフッ素樹脂コートをした製品は、お手入れの際シンナー等溶剤は使用しないでください。表面のコーティング樹脂がはがされ、ムラとなる恐れがあります。

3. 廃棄について

- ・ 膜材料及び膜材料縫製品を破棄される際は、下記の方法で処理してください。
1: 廃棄物処理法、都道府県条例に従って処理ください。
2: 許可を受けた産業廃棄物処理業者に処理を委託してください。

〈販売元〉



<https://izumi.inc/canvas/>

大阪本社 製品部

〒530-0005 大阪市北区中之島3-3-3 中之島三井ビルディング13階
TEL.06-6448-6056 FAX.06-6448-5529

東京本社 東京産業資材部

〒141-0021 東京都品川区上大崎3-1-1 JR東急目黒ビル15階
TEL.03-5719-7483 FAX.03-5719-7486

※カタログに記載されている製品の内容・使用は改良等のため予告なく変更する場合がございます。ご了承ください。

テント倉庫・
簡易な構造物・
通路など

物流施設

Case D

5MR-FS

D-2

5MR COOL

D-3

5MR TYPE-C

D-3

D-1

5MR-FS

5MR-FS 103/203



- 防災膜材料(テント倉庫・簡易テント構造物等)
- サイズ／103cm幅×50m乱
203cm幅×50m乱
- 建築基準法 第37条第二号認定品／MMEM-0021
- 建築基準法 施行令第109条の6一号／UW-9010(防火認定)
- 防災認定番号／F-02030
- 推奨加工方法／高周波ウェルダ－・熱溶着

★印の商品は別価格となっております。

103 103cm幅×50m乱 対応カラー
203 203cm幅×50m乱 対応カラー



04 103
イエロー
 [マンセル値]
 (H) 3. 52Y (V) 8. 46 (C) 12. 51



09 103 ★
シルバー
 [マンセル値]
 (H) — (V) N5. 85 (C) —



03 103
オレンジ
 [マンセル値]
 (H) 2. 93YR (V) 6. 21 (C) 14. 52



02 103 203
アイボリー
 [マンセル値]
 (H) 3. 65Y (V) 9. 20 (C) 1. 45



12 103 203
グレー
 [マンセル値]
 (H) 0. 35PB (V) 6. 78 (C) 0. 82



01 103
レッド
 [マンセル値]
 (H) 5. 20R (V) 4. 02 (C) 14. 34



10 103 203
エメラルドグリーン
 [マンセル値]
 (H) 2. 70BG (V) 5. 82 (C) 5. 59



08 103 203
ブルー
 [マンセル値]
 (H) 0. 97PB (V) 4. 17 (C) 11. 20



14 103 203
ノウブルー
 [マンセル値]
 (H) 4. 11PB (V) 3. 18 (C) 11. 24



07 103 203
ライトグリーン
 [マンセル値]
 (H) 0. 48G (V) 6. 04 (C) 11. 24



13 103 203
グリーン
 [マンセル値]
 (H) 7. 61G (V) 4. 74 (C) 8. 99



17 203
SG1
 [マンセル値]
 (H) 3. 33G (V) 4. 72 (C) 5. 97



16 103
ブラック
 [マンセル値]
 (H) — (V) N1. 22 (C) —

5MR COOL 〈遮熱タイプ〉



- 防災膜材料(テント倉庫・簡易テント構造物等)
- サイズ／203cm幅×50m乱
- 建築基準法 第37条第二号認定品／MMEM-0021
- 建築基準法 施工令第109条の6一号／UW-9010
- 防災認定番号／F-02030
- 推奨加工方法／高周波ウェルダ－・熱溶着

※一般品の同系色に比べて遮熱効果を持った特殊顔料を使用。(遮熱効果を高めました。)

テント倉庫内の温度上昇に影響する太陽光の赤外線領域をシートの表面でカットすることにより、従来品の同系色に比べてテント倉庫内部の温度上昇を和らげます。

	5MR-COOL アイボリー	一般テント倉庫膜材 アイボリー
赤外線反射率(%)	81.7	76.0
赤外線透過率(%)	7.5	11.6



COOL
アイボリー
 [マンセル値]
 (H) 1. 83Y (V) 9. 31 (C) 1. 89

5MR TYPE-C



- 膜材料(防災・C種)
- サイズ／203cm幅×50m乱
- 建築基準法 第37条第二号認定品／MMEM-0094
- 建築基準法 施工令第136条の2の2第一号認定番号／DW-0143
- 防災認定番号／FR-04326
- 推奨加工方法／高周波ウェルダ－・熱溶着

※フラックリングに強い帆布(短繊維織物)を芯材に使用。



02
アイボリー
 [マンセル値]
 (H) 3. 35Y (V) 9. 27 (C) 1. 68

11
ホワイト
 [マンセル値]
 (H) — (V) N9. 50 (C) —

■仕様

	色数	巾 (cm)	長さ (m乱)	厚さ (mm)	重量 (g/㎡)	引張強さ (N/3cm)		伸び率 (%)		引裂強さ (N)		耐水度 (mm)	防災認定 No.	基準強度 (N/cm)		国土交通大臣 認定番号
						タテ	ヨコ	タテ	ヨコ	タテ	ヨコ			タテ	ヨコ	
ヒット®100F	9	104	50	0.52	760	2,990	2,990	5	9	150	150	2,000	F-29236	980	980	MEM-9017 NM-5063
	4	203														
ヒット®100FM	3	203	50	0.52	760	2,990	2,990	5	9	150	150	2,000	F-29236	980	980	MEM-9017 NM-5063

●上記データは測定平均値で保証値ではありません。

※引裂強さの緑色の試験方法はトラペゾイド法／白枠はシングルタング法 ※MEM-0000は建築基準法 第37条第二号認定品

※NM-0000は建築基準法 第2条第9号及び同法施工令108条の2認定品(不燃材料) ※F-00000・FR-00000は日本防炎協会認定No.

東レ テトロン® 使用テント注意事項

1. ロットNo.による品質、出荷管理について

- ・膜材料(原反)にはロットNo.がサイドラベルに記載されております。
- ・ロットNo.で品質、出荷管理を行っておりますので、縫製された製品には製造番号を付与し、これに使用した膜材料のロットNo.を必ず記録、保管してください。
- ・品質には万全を期しておりますが、万が一問題が生じましたら、ただちに当社まで膜材料の品番とロットNo.を連絡してください。

2. 膜材料使用上のご注意

- ・ライスター、パフ等の熱融着による接合の際は、臭気が発生しますので、必ず作業場を換気してください。
- ・高周波ウエルダーで溶着する際は、溶着部分に通電性を有する物質が付着していると、稀にスパークを起こすことがありますので、ウエルダーバー及び膜材料の溶着部分に付着物の無い状態で溶着してください。
- ・防災加工品が必要な際は、(財)日本防炎協会の試験に合格している膜材料、もしくは防災製品認定を取得している膜材料を使用してください。
- ・設計に当たっては性能表の数値を参考にしてください。また膜構造建築物には国土交通大臣認定の膜材料をご使用ください。
- ・膜材料及びその縫製品を安全に使用していただく為には、定期的に点検を実施ください。その際に膜材料の亀裂が生じたり、基布が見えたり、破れを発見した場合は、直ちに膜材料の補修又は更新をしてください。
- ・生地表面には方向性がありますので巾縫ぎの際には、一定方向に揃えてお取り付けください。
- ・生地には表・裏がありますので取り付けの際には、裏側が外側に出ないようにご注意ください。
- ・不燃膜材料はガラス繊維を使用しており、ガラス繊維は折り曲げに弱い性質があります。取り扱い時には折り曲げに十分ご注意ください。
- ・製造ロットにより、色相及び透過性に若干の差が生じますので、同一製品には、同一ロットNo.でのご使用をお願いいたします。
- ・シルバー色は表面に特殊な薄い樹脂で印刷しておりますので、縫製及び取付の際には、こすったり、ひきずらない様にご注意ください。
- ・表面の防汚処理にフッ素樹脂コートをした製品は、お手入れの際シンナー等溶剤は使用しないでください。表面のコーティング樹脂がはがされ、ムラとなる恐れがあります。

3. 廃棄について

- ・膜材料及び膜材料縫製品を破棄される際は、下記の方法で処理してください。
- 1:廃棄物処理法、都道府県条例に従って処理ください。
- 2:許可を受けた産業廃棄物処理業者に処理を委託してください。

〈販売元〉



<https://izumi.inc/canvas/>

大阪本社 製品部

〒530-0005 大阪市北区中之島3-3-3 中之島三井ビルディング13階
TEL.06-6448-6056 FAX.06-6448-5529

東京本社 東京産業資材部

〒141-0021 東京都品川区上大崎3-1-1 JR東急目黒ビル15階
TEL.03-5719-7483 FAX.03-5719-7486

膜構造・通路・
イベント会場・
テント倉庫など

大型施設

Case E

ヒット®100F E-2 E-3

ヒット®100FM E-3

HIT 100F 104 ヒット®100F

ヒット®100F 104



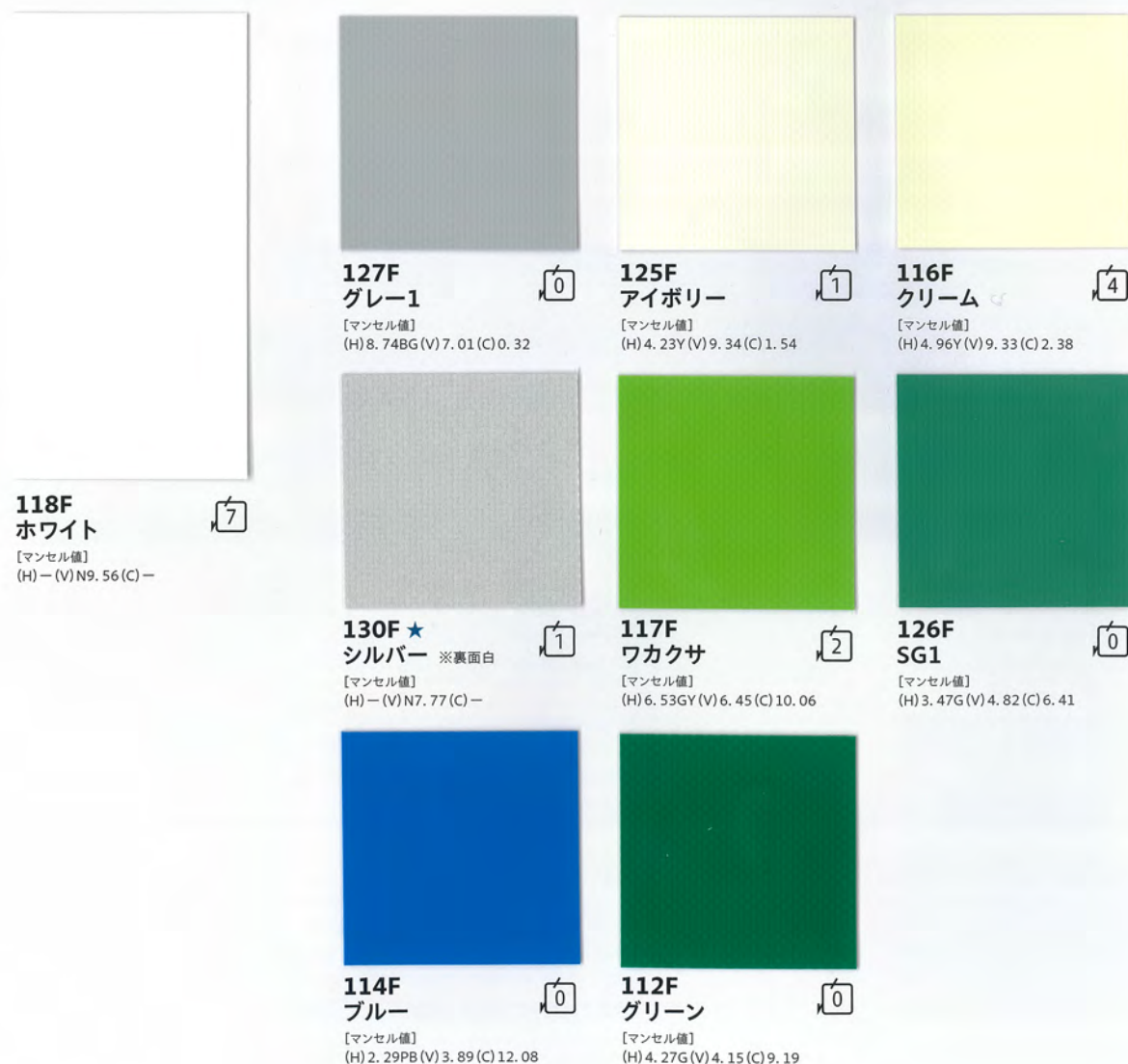
- 不燃膜材料(B種)テント上屋・テント倉庫等
- サイズ／104cm幅×50m乱
- 建築基準法 第37条第二号認定品／MMEM-9017
- 建築基準法 第2条第9号及び建築基準法施工令第108条の2／NM-5063(不燃材料認定)
- 防火認定番号／F-29236
- 推奨加工方法／高周波ウェルダー・熱溶着

※ガラス繊維は折り曲げに弱い性質があります。取り扱い時には、折り曲げに十分にご注意ください。

※★印の品番は別価格となっております。

※ヒット®100Fは表面がグロス調タイプ

※ヒット®100F(グロス調)とヒット®100FM(マット調)は表面が異なりますので併用で巾縫ぎは避けてください。



HIT 100F 203 ヒット®100F

ヒット®100F 203 ヒット®100F



- 不燃膜材料(B種)テント上屋・テント倉庫等
- サイズ／203cm幅×50m乱
- 建築基準法 第37条第二号認定品／MMEM-9017
- 建築基準法 第2条第9号及び建築基準法施工令第108条の2／NM-5063(不燃材料認定)
- 防火認定番号／F-29236
- 推奨加工方法／高周波ウェルダー・熱溶着

※ガラス繊維は折り曲げに弱い性質があります。取り扱い時には、折り曲げに十分にご注意ください。

※ヒット®100Fは表面がグロス調タイプ

※ヒット®100F(グロス調)とヒット®100FM(マット調)は表面が異なりますので併用で巾縫ぎは避けてください。

★ヒット®100F-203は在庫が無くなり次第廃番となります、後継商品はヒット®100FM-203となります。



- 不燃膜材料(B種)テント上屋・テント倉庫等
- サイズ／203cm幅×50m乱
- 建築基準法 第37条第二号認定品／MMEM-9017
- 建築基準法 第2条第9号及び建築基準法施工令第108条の2／NM-5063(不燃材料認定)
- 防火認定番号／F-29236
- 推奨加工方法／高周波ウェルダー・熱溶着

※ガラス繊維は折り曲げに弱い性質があります。取り扱い時には、折り曲げに十分にご注意ください。

※ヒット®100FMは表面がマット調タイプ

※ヒット®100F(グロス調)とヒット®100FM(マット調)は表面が異なりますので併用で巾縫ぎは避けてください。

膜構造建築物の屋根・外壁の選定方法

膜材料の選び方

建築基準法により、防火地域、準防火地域、22条区域、それ以外によって使用できる膜材料が異なります。
実際に検討される場合は、建築家など建築基準法の知識をお持ちの方に相談の上ご使用ください。

膜構造の建築物（平成14年国土交通省告示第666号）

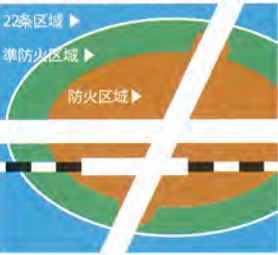
地域・区域	用 途	規 模	範 囲	屋 根	外 壁	法 令
防火地域	法第84条の2 令第136条の9－号 ロ～ニ (簡易な構造の建築物)	3,000㎡以内	延焼の恐れのある部分以外	商品群A	商品群A	○簡易な構造の建築物 (法第84条の2・令第136条の9及び10)
			延焼の恐れのある部分	商品群B	商品群B	○同上 ○平成12建告1443号第1四号・第2四号
準防火地域	簡易な構造の建築物以外	100㎡以内	延焼の恐れのある部分以外	商品群B	商品群B	○構造不燃準耐火建築物(令第109条の3二号) ○法第61/63条・平成12建告1365号
	法第84条の2 令第136条の9－号 ロ～ニ (簡易な構造の建築物)	3,000㎡以内	延焼の恐れのある部分以外	商品群A	商品群A	○簡易な構造の建築物 (法第84条の2・令第136条の9及び10)
22条区域	簡易な構造の建築物以外	500㎡以内	延焼の恐れのある部分以外	商品群B	商品群A	○同上 ○平成12建告1443号第1四号・第2四号
		500㎡～1,000㎡	延焼の恐れのある部分以外	商品群B	商品群B	○法第62/63条・平成12建告1365号 ○構造不燃準耐火建築物(令第109条の3二号) ○法第62/63条・平成12建告1365号 ○1,000㎡防火区画(令第112条3項)
22条区域	法第84条の2 令第136条の9－号 ロ～ニ (簡易な構造の建築物)	3,000㎡以内	延焼の恐れのある部分以外	商品群A	商品群A	○簡易な構造の建築物 (法第84条の2・令第136条の9及び10)
			延焼の恐れのある部分	商品群B	商品群B	○同上 ○平成12建告1443号第1四号・第2四号
	簡易な構造の建築物以外	1,000㎡以内	延焼の恐れのある部分以外	商品群B	商品群A	○令第109条の6－号二号適合 ○平成12建告1361号・1365号 ○1,000㎡防火壁(法第26条)
				商品群A+ 屋根用内膜	商品群A	○令第109条の6－号二号適合 ○1,000㎡防火壁(法第26条)
		1,500㎡以内		商品群B	商品群B	○構造不燃準耐火建築物(令第109条の3二号) ○令第109条の6－号二号適合 ○平成12建告1361号・1365号 ○1,500㎡防火区画(令第112条1項)
	法第109条の6－号 平成12建告1434号	1,000㎡以内		商品群A	商品群B	○令第109条の6－号(用途限定) ○平成12建告1434号 ○1,000㎡防火壁(法第26条)

原則：延焼の恐れがある部分以外の部分に建てる（例外：簡易な構造の建築物で屋根・外壁に不燃材料使用の場合）

法第84条の2 令第136条の9－号 (平成28年 国土交通省告示第693号)	用途	●スケート場、水泳場、スポーツの練習場その他これらに類する運動施設 ●不燃性物品の保管その他これと同等以上に火災の発生のおそれの少ない用途 ●畜舎、堆肥舎、水産物の増殖場・養殖場 ●劇場、映画館、演芸場、観覧場、公会堂及び集会場 ●アトリウムその他の大規模な空間を通行の用に供する用途
	階数/1 柱：はり/鉄骨 間仕切り/なし 開放型または屋根、外壁に有るもの	
法第109条の6－号 平成12建告1434号 平成14年5月27日 日本建築行政会議	用途	●スケート場、水泳場、スポーツの練習場その他これらに類する運動施設 ・テニスの練習場、ゲートボール場等、スポーツ専用で収納可燃物がほとんど無く見通しの良い用途 ●不燃性の物品を取扱う荷捌き場、倉庫、その他これと同等以上に火災の発生のおそれの少ない用途 ・通路、アーケード、休息場、十分に外気に開放された停留場、自動車車庫（床面積が30㎡以下のもの） ・機械製作工場 ●畜舎、堆肥舎、水産物の増殖場及び養殖場
	階数/2も可	

●防火地域・準防火地域・22条区域

都市不燃化 市街地の火災拡大の防止 屋根不燃化のため、地域・区域が定められています。



防火地域	原則：鉄筋コンクリート造（耐火建築物） 100以下 準耐火建築物（屋根 不燃材料） 1,500以上 鉄筋コンクリート造（耐火建築物）
準防火地域	500超～1,500以下 準耐火建築物（屋根 不燃材料） 500以下 屋根 不燃材料
22条区域	屋根（令第109条の6－号二号認定品） または（屋根内膜用+令第109条の6－号認定品）

参考

- 「平成14年国交告666号」：一般的な膜構造建築物の構造関係を定めている
- 「平成14年国交告667号」：一定の条件の膜構造テント倉庫の定めで、特に構造関係の条件を緩和している。

テント倉庫建築物の屋根・外壁の選定方法

テント倉庫建築物（平成14年国土交通省告示第667号）規模1,000㎡以内・軒高5m以下（風荷重減措置・高力ボルト使用緩和）

地域・区域	保管物	規 模	範 囲	屋 根	外 壁	法 令
防火地域	不燃物品	1,000㎡以内	延焼の恐れのある部分以外	商品群C	商品群C	○簡易な構造の建築物 (法第84条の2・令第136条の9及び10)
			延焼の恐れのある部分	商品群B	商品群B	○同上 ○平成12建告1443号第1四号・第2四号
22条区域	可燃物品	100㎡以内	延焼の恐れのある部分以外	商品群B	商品群B	○構造不燃準耐火建築物(令第109条の3二号) ○法第61/63条・平成12建告1365号
			延焼の恐れのある部分	商品群C	商品群C	○簡易な構造の建築物 (法第84条の2・令第136条の9及び10)
準防火地域	不燃物品	1,000㎡以内	延焼の恐れのある部分以外	商品群C	商品群C	○同上 ○平成12建告1443号第1四号・第2四号
			延焼の恐れのある部分	商品群B	商品群B	○同上 ○平成12建告1443号第1四号・第2四号
22条区域	可燃物品	500㎡以内	延焼の恐れのある部分以外	商品群B	商品群C	○法第62/63条・平成12建告1365号
		500㎡～1,000㎡		商品群B	商品群B	○構造不燃準耐火建築物(令第109条の3二号) ○法第62/63条・平成12建告1365号
22条区域	不燃物品	1,000㎡以内	延焼の恐れのある部分以外	商品群C	商品群C	○簡易な構造の建築物 (法第84条の2・令第136条の9及び10)
			延焼の恐れのある部分	商品群B	商品群B	○同上 ○平成12建告1443号第1四号・第2四号
			延焼の恐れのある部分以外	商品群C	商品群B	○令第109条の6－号二号適合(用途限定)
	可燃物品	1,000㎡以内	延焼の恐れのある部分以外	商品群B 商品群C+ 屋根用内膜	商品群C	○令第109条の6－号二号適合 ○平成12建告1361号・1365号

原則：延焼の恐れがある部分以外の部分に建てる（例外：簡易な構造の建築物で屋根・外壁に不燃材料使用の場合）

※テント倉庫用膜材料は接合幅2cm 膜材料は4cm

膜構造建築物による倉庫用途（平成14年国土交通省告示第666号）規模3,000㎡以内・軒高5m超

地域・区域	保管物	規 模	範 囲	屋 根	外 壁	法 令
防火地域	不燃物品	3,000㎡以内	延焼の恐れのある部分以外	商品群A	商品群A	○簡易な構造の建築物 (法第84条の2・令第136条の9及び10)
			延焼の恐れのある部分	商品群B	商品群B	○同上 ○平成12建告1443号第1四号・第2四号
22条区域	可燃物品	100㎡以内	延焼の恐れのある部分以外	商品群B	商品群B	○構造不燃準耐火建築物(令第109条の3二号) ○法第61/63条・平成12建告1365号
			延焼の恐れのある部分	商品群C	商品群B	○構造不燃準耐火建築物(令第109条の3二号) ○法第61/63条・平成12建告1365号
準防火地域	不燃物品	3,000㎡以内	延焼の恐れのある部分以外	商品群A	商品群A	○簡易な構造の建築物 (法第84条の2・令第136条の9及び10)
			延焼の恐れのある部分	商品群B	商品群B	○同上 ○平成12建告1443号第1四号・第2四号
22条区域	可燃物品	500㎡以内	延焼の恐れのある部分以外	商品群B	商品群A	○法第62/63条・平成12建告1365号
		500㎡～1,000㎡		商品群B	商品群B	○構造不燃準耐火建築物(令第109条の3二号) ○1,000㎡防火区画(令第112条3項) ○法第62/63条・平成12建告1365号
22条区域	不燃物品	3,000㎡以内	延焼の恐れのある部分以外	商品群A	商品群A	○簡易な構造の建築物 (法第84条の2・令第136条の9及び10)
			延焼の恐れのある部分	商品群B	商品群B	○同上 ○平成12建告1443号第1四号・第2四号
	可燃物品	1,000㎡以内	延焼の恐れのある部分以外	商品群A	商品群B	○令第109条の6－号(用途限定) ○1,000㎡防火壁(法第26条)
		1,500㎡以内		商品群B 商品群A+ 屋根用内膜	商品群A	○令第109条の6－号二号適合 ○平成12建告1361号・1365号 ○1,000㎡防火壁(法第26条)
22条区域	可燃物品	1,000㎡以内	延焼の恐れのある部分以外	商品群B 商品群A+ 屋根用内膜	商品群A	○令第109条の6－号二号適合 ○平成12建告1361号・1365号 ○1,000㎡防火壁(法第26条)
		1,500㎡以内		商品群B	商品群B	○構造不燃準耐火建築物(令第109条の3二号) ○平成12建告1361号・1365号 ○1,500㎡防火区画(令第112条1項)

原則：延焼の恐れがある部分以外の部分に建てる（例外：簡易な構造の建築物で屋根・外壁に不燃材料使用の場合）

商品群 A（防災膜材料）

- ・グラスシス
- ・サンシス
- ・TF-200
- ・5MR-Type-C

商品群 B（不燃膜材料）

- ・ヒット 100F
- ・ヒット 100FM

商品群 C（防災膜材料）

- ・サンシス
- ・TF-200
- ・5MR-FS
- ・5MR-COOL
- ・5MR-Type-C

※基本的に防災膜材料が使用可能な場合は不燃膜材料も使用できます。

※商品群に記載の商品は全て大臣指定材料です。

東レ テトロン® 使用テント注意事項

1. ロットNo.による品質、出荷管理について

- ・膜材料(原反)にはロットNo.がサイドラベルに記載されております。
- ・ロットNo.で品質、出荷管理を行っておりますので、縫製された製品には製造番号を付与し、これに使用した膜材料のロットNo.を必ず記録、保管してください。
- ・品質には万全を期しておりますが、万が一問題が生じましたら、ただちに当社まで膜材料の品番とロットNo.を連絡してください。

2. 膜材料使用上のご注意

- ・ライスター、パフ等の熱融着による接合の際は、臭気が発生しますので、必ず作業場を換気してください。
- ・高周波ウエルダーで溶着する際は、溶着部分に通電性を有する物質が付着していると、稀にスパークを起こすことがありますので、ウエルダーパー及び膜材料の溶着部分に付着物の無い状態で溶着してください。
- ・防災加工が必要な際は、(財)日本防災協会の試験に合格している膜材料、もしくは防災製品認定を取得している膜材料を使用してください。
- ・設計に当たっては性能表の数値を参考にしてください。また膜構造建築物には国土交通大臣認定の膜材料をご使用ください。
- ・膜材料及びその縫製品を安全に使用していただく為には、定期的に点検を実施ください。その際に膜材料の亀裂が生じたり、基布が見えたり、破れを発見した場合は、直ちに膜材料の補修又は更新をしてください。
- ・生地表面には方向性がありますので巾縫ぎの際には、一定方向に揃えてお取り付けください。
- ・生地には表・裏がありますので取り付けの際には、裏側が外側に出ないようにご注意ください。
- ・不燃膜材料はガラス繊維を使用しており、ガラス繊維は折り曲げに弱い性質があります。取り扱い時には折り曲げに十分ご注意ください。
- ・製造ロットにより、色相及び透過性に若干の差が生じますので、同一製品には、同一ロットNo.でのご使用をお願いいたします。
- ・シルバー色は表面に特殊な薄い樹脂で印刷しておりますので、縫製及び取付の際には、こすったり、ひきずらない様にご注意ください。
- ・表面の防汚処理にフッ素樹脂コートをした製品は、お手入れの際シンナー等溶剤は使用しないでください。表面のコーティング樹脂がはがされ、ムラとなる恐れがあります。

3. 廃棄について

- ・膜材料及び膜材料縫製品を破棄される際は、下記の方法で処理してください。
- 1:廃棄物処理法、都道府県条例に従って処理ください。
- 2:許可を受けた産業廃棄物処理業者に処理を委託してください。

〈販売元〉



Izumi Inc.
泉株式会社



<https://izumi.inc/canvas/>

大阪本社 製品部

〒530-0005 大阪市北区中之島3-3-3 中之島三井ビルディング13階
TEL.06-6448-6056 FAX.06-6448-5529

東京本社 東京産業資材部

〒141-0021 東京都品川区上大崎3-1-1 JR東急目黒ビル15階
TEL.03-5719-7483 FAX.03-5719-7486

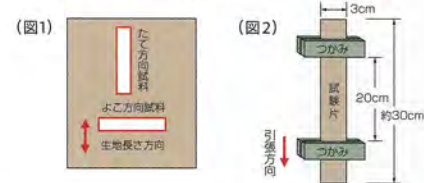
※当カタログに記載されている製品の内容・使用は改良等のため予告なく変更する場合がございます。ご了承ください。

物性測定方法

1. 引張強さ・伸び率

JIS L 1096(ストリップ法)に準拠

- a) サンプルング 幅3cm、長さ約30cmの試験片をたて方向及びよこ方向各3枚ずつ切り出す。(図1参照)
- b) 試験概要 サンプルングした試験片を(図2)に示す通り引張試験機のかみに取り付け、下記の条件で引張試験を行い、破断時の強さ[N(kgf)]および伸度[%]測定し、たて方向およびよこ方向それぞれ3回の平均値で表す。
- c) 試験条件 つかみ間隔20cm、引張速度20cm/分
- d) 測定結果例 『クールテント』の場合
- 引張強さ
たて:730N/3cm(74kgf/3cm)
よこ:630N/3cm(64kgf/3cm)
3cm幅の試験片を引張った時、たては730N(74kgf)、よこは630N(64kgf)で破断する。
 - 伸び率
たて:15% よこ:18%
上記引張試験で生地が破断するときの伸びが、たて方向3cm(=20cm×0.15)
よこ方向3.6cm(=20cm×0.18)である。



2. 引裂強さ

① JIS L 1096(シングルタング法)に準拠

- a) サンプルング 幅5cm、長さ約25cmの試験片をたて方向及びよこ方向各3枚ずつ切り出し、短辺の中央に辺と直角に10cmの切れ目を入れる。(図3参照)
- b) 試験概要 サンプルングした試験片を(図4)の通り引張り試験機のかみに取り付け、下記の条件で引張試験を行い、引裂く時に示す最大強さ[N(kgf)]を測定し、3回の平均値で表す。
- よこ糸引裂強さ: たて方向にサンプルングし、よこ糸を切断した時の引裂強さ
- たて糸引裂強さ: よこ方向にサンプルングし、たて糸を切断した時の引裂強さ
- c) 試験条件 つかみ間隔10cm、引張速度15cm/分
- d) 測定結果例 『クールテント』の場合
- 引裂強さ
たて:80N(8kgf) よこ:70N(7kgf)
よこ方向にサンプルングし、たて糸を切断した時の最大強さが80N(8kgf)である。
 - 同様によこ糸を切断した時の最大強さが70N(7kgf)である。

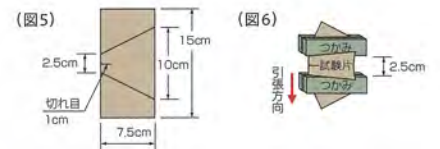


② JIS L 1096(トラペゾイド法)に準拠

- a) サンプルング 幅7.5cm、長さ15cmの試験片をたて方向及びよこ方向各3枚ずつ切り出し、等脚台形印を付ける。この印の短辺の中央に辺を(図6)の通り直角に1cmの切れ目を入れる。(図5参照)
- b) 試験概要 サンプルングした試験片の台形の短辺を張り、長辺は緩めてクランプに挟む。
- c) 試験条件 つかみ間隔2.5cm、引張速度15cm/分

d) 測定結果例 『ヒット100』の場合

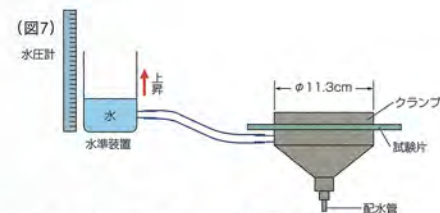
- 引裂強さ
たて:150N(15kgf) よこ:150N(15kgf)
よこ方向にサンプルングし、たて糸を切断した時の最大強さが150N(15kgf)である。
- 同様によこ糸を切断した時の最大強さが150N(15kgf)である。



3. 耐水度

耐水度試験 JIS L 1092 (a. 静水圧法)に準拠

- a) サンプルング 約15cm×15cmの試験片を4枚切り出す。
- b) 試験概要 (図7)に示す耐水度試験装置に試験片の表側が水に当たるよう取付け、水を入れた水準装置を60cm/分(1cm/秒)の速さで上昇させて、試験片の裏側3ヶ所から水滴が出た時の水位[mm]を測定し、4回の平均値で表す。
- c) 測定結果例 『クールテント』の場合
- 耐水度1500mm以上
カタログでは耐水度1500と記されているが、これは1500mm以上耐えうることを示している。
 - したがって、水位1500mmで漏水することはないと考えてよい。(図8)



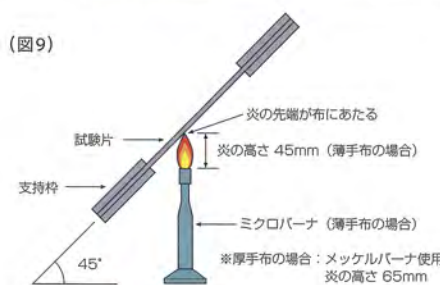
4. 防災性能

消防法施行規則(第4条の3)に準拠

- a) サンプルング 約35cm×25cmの試験片を3枚採取する。
- b) 試験概要 (図9)に示す燃焼試験装置にて接炎し、残炎(秒)・残じん(秒)・炭化面積(cm)を測定して判定する。
- 薄手布(450g/m以下):ミクロバーナー使用・炎の高さ45mm

c) 測定結果例

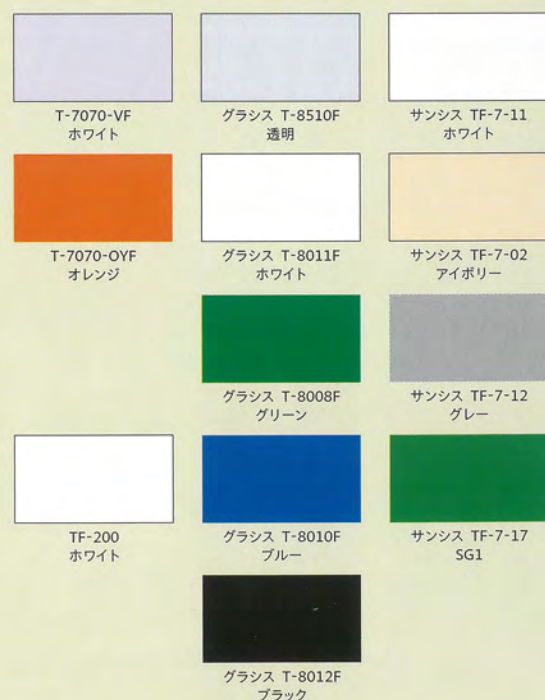
	薄手布 (450g/m以下)	厚手布 (450g/mを超える)
判定	合格	合格
残炎(秒)	3以下	5以下
残じん(秒)	5以下	20以下
炭化面積(cm)	30以下	40以下



教育・福祉施設・ガーデンなど
公共施設 Case A
ブレネスタ® UV3000



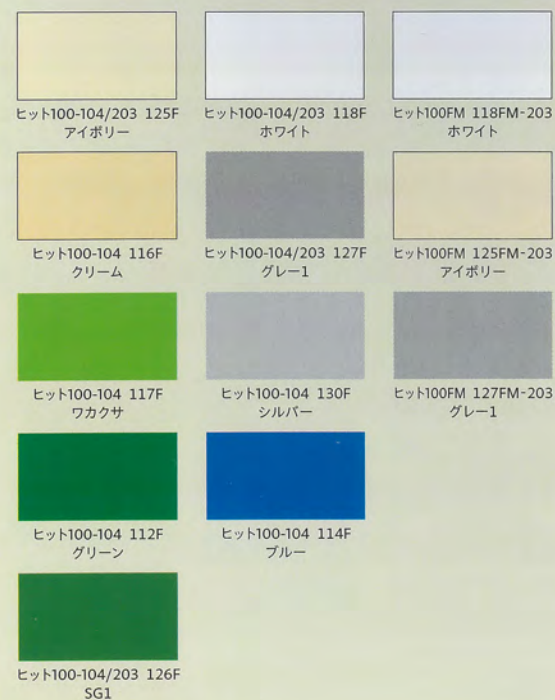
通路・間仕切り・イベント会場・膜構造など
イベント施設 Case C
T-7070 グラス® TF-200 サンシス®



テント倉庫・簡易な構造物・通路など
物流施設 Case D
5MR-FS 5MR COOL 5MR TYPE-C



膜構造・通路・イベント会場・テント倉庫など
大型施設 Case E
ヒット®100F ヒット®100FM

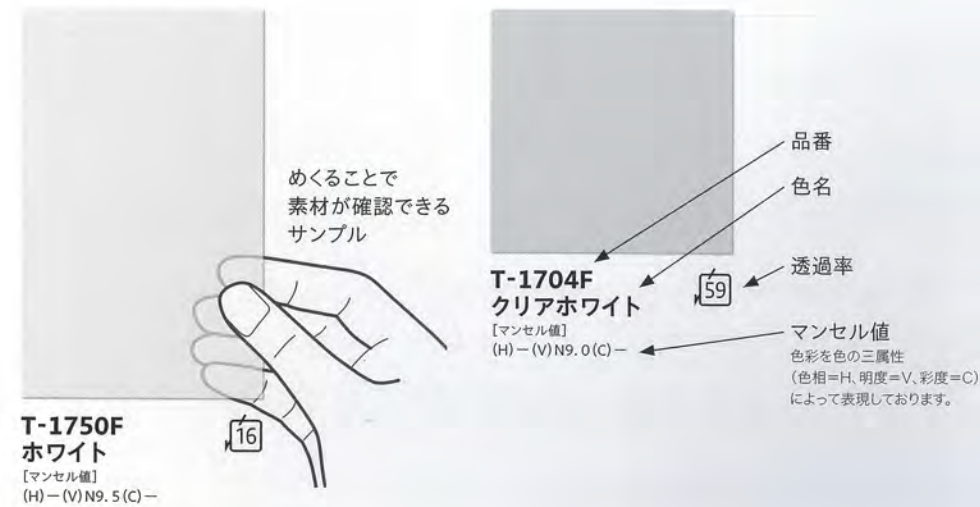


商空間・住空間・ホテルなど
商業施設 Case B

クールテント® クールテント®ソフト クールテント極み® ソルテリア®



素材見本について



東シテロン® 使用テント注意事項

1. ロットNo.による品質、出荷管理について

- ・膜材料(原反)にはロットNo.がサイドラベルに記載されております。
- ・ロットNo.で品質、出荷管理を行っておりますので、縫製された製品には製造番号を付与し、これに使用した膜材料のロットNo.を必ず記録、保管してください。
- ・品質には万全を期しておりますが、万が一問題が生じましたら、ただちに当社まで膜材料の品番とロットNo.を連絡してください。

2. 膜材料使用上のご注意

- ・ライスター、パフ等の熱融着による接合の際は、臭気が発生しますので、必ず作業場を換気してください。
- ・高周波ウエルダーで溶着する際は、溶着部分に通電性を有する物質が付着していると、稀にスパークを起こすことがありますので、ウエルダーバー及び膜材料の溶着部分に付着物の無い状態で溶着してください。
- ・防災加工が必要な際は、(財)日本防災協会の試験に合格している膜材料、もしくは防災製品認定を取得している膜材料を使用してください。
- ・設計に当たっては性能表の数値を参考してください。また膜構造建築物には国土交通大臣認定の膜材料をご使用ください。
- ・膜材料及びその縫製品を安全に使用していただく為には、定期的に点検を実施ください。その際に膜材料の亀裂が生じたり、基布が見えたり、破れを発見した場合は、直ちに膜材料の補修又は更新をしてください。
- ・生地には方向性がありますので巾縫ぎの際には、一定方向に揃えてお取り付けください。
- ・生地には表・裏がありますので取り付けの際には、裏側が外側に出ないようにご注意ください。
- ・不燃膜材料はガラス繊維を使用しており、ガラス繊維は折り曲げに弱い性質があります。取り扱い時には折り曲げに十分ご注意ください。
- ・製造ロットにより、色相及び透過性に若干の差が生じますので、同一製品には、同一ロットNo.でのご使用をお願いいたします。
- ・シルバー色は表面に特殊な薄い樹脂で印刷しておりますので、縫製及び取付の際には、こすったり、ひきずらない様にご注意ください。
- ・表面の防汚処理にフッ素樹脂コートをした製品は、お手入れの際シンナー等溶剤は使用しないでください。表面のコーティング樹脂がはがされ、ムラとなる恐れがあります。

3. 廃棄について

- ・膜材料及び膜材料縫製品を破棄される際は、下記の方法で処理してください。
- 1: 廃棄物処理法、都道府県条例に従って処理ください。
- 2: 許可を受けた産業廃棄物処理業者に処理を委託してください。

〈販売元〉



Izumi Inc.
泉株式会社



<https://izumi.inc/canvas/>

大阪本社 製品部

〒530-0005 大阪市北区中之島3-3-3 中之島三井ビルディング13階
TEL.06-6448-6056 FAX.06-6448-5529

東京本社 東京産業資材部

〒141-0021 東京都品川区上大崎3-1-1 JR東急目黒ビル15階
TEL.03-5719-7483 FAX.03-5719-7486

※当カタログに記載されている製品の内容・使用は改良等のため予告なく変更する場合がございます。ご了承ください。

認定マーク



防災認定

防災製品認定を取得した商品です。
燃え広がらない性能を日本防災協会から認められています。



不燃認定

国土交通省大臣の
不燃認定を取得した商品です。



テント倉庫認定

国土交通省 テント倉庫膜材料認定品
建築基準法 第37条 第二号
(第667号 適合品)



膜材料認定

国土交通省 膜材料認定品
建築基準法 第37条 第二号
(第666号 適合品)

スペックマーク



屋外耐候性

透明テントの紫外線劣化の改善、
耐候性に優れた商品である事を表します。



吸水防止

生地の継ぎ目や端部から
雨水の浸透を防ぐことで、
テントの美しさを維持します。



紫外線カット

波長360nm以下の有害紫外線を
ほぼ100%カットし、
人体への悪影響を軽減します。



撥水加工

表面張力を小さくして
雨水などの侵入を防ぎます。



防汚性

表面にフッ素樹脂を
コーティングすることで、
汚れの付着を軽減します。



透過率

透過率を表します。
(透過率データは、ハロゲンランプを光源として照射
したときの測定値です。太陽光での値とは異なります。
表示の0は0.5%未満を表します。)



原着タイプ

原糸に耐候性のある顔料を練り込んだタイプです。
キャンパスの質感を維持しながら、
色褪せに強い特徴があります。



B種=B種膜材料



C種=C種膜材料

「B種=B種膜材料」、「C種=C種膜材料」は、
旧特定膜構造建築物技術基準(～H14)において
定められていた名称であり、
現行法令には規定されていませんが、
現在も呼称として使用されています。



RoHS規制

RoHS指令で規制されている環境負荷物質
(6+4=10物質)の意図的使用が無い製品です。
(10物質とは鉛、水銀、六価クロム、カドミウム、ポリ
臭化ビフェニル、ポリ臭化ジフェニルエーテル、フタル
酸ビス(2-エチルヘキシル)、フタル酸ブチルベンジ
ル、フタル酸ジブチル、フタル酸ジイソブチルです。)